

MADONNA

St.Mary's College Campus Letter

聖マリア学院大学キャンパスレター [マドンナ]
Vol.20

特集

真剣な眼差しが光る
学生たちの授業スナップ



清貧のなかでこそ 神とともにいられる

—アッシジの聖フランシスコ—

イタリアのアッシジを訪ねる機会がありました。アッシジの聖フランシスコの生誕の地です。初めての訪問であり、やっとこの地に来ることが出来たという気持ちでした。小高い丘の上の静かな小さな街並みで、中心にフランシスコが眠る聖フランシスコ聖堂が在ります。また聖フランシスコと共に、清貧の精神を生きた聖クララの眠る聖キアラ聖堂も近くにありま。今に至っても、とても心休まる心の故郷という気持ちです。アッシジの訪問は短い時間でしたが、本学の理念の源に居るという素敵な時でした。

12世紀の後半にイタリア・アッシジの裕福な商家に生まれたフランシスコは、すべての財産を捨て、仲間と共に清貧な生活を送りました。また、ハンセン病の方々に心から手を差し伸べ、その後のカトリックの医療・福祉の基本方針の礎を造ったとも考えられます。自然を愛し、小鳥や動物と会話する心優しい方で

した。皆さんはフランシスコの「平和の祈り」をご存知かも知れませんか。本学の教職員すべてが聖フランシスコに倣い、慈しみの心を持って学生の皆様に接することが出来ればと思っています。

多くのカトリック信者が彼を心より慕いました。16世紀半ばに我が国にキリスト教を伝えたフランシスコ・ザビエルも、バスク地方のザビエル城主の彼の父親がこのアッシジの聖フランシスコを慕い、息子にその名前を授けたとのことです。きつと、すべての人々に愛され、慕われていると思います。私も洗礼名として、このアッシジの聖フランシスコの名前を幼児の頃より頂いています。学長としても、アッシジの聖フランシスコの精神に従って大学運営が行い得ればと思っています。

アッシジの聖フランシスコによる多くの言葉から、次の言葉を見つけました。私自身の今後の生活の指針と致したいと思っております。

フランシスコの「平和の祈り」

主よ、わたしを平和の器とならせてください。
憎しみがあるところに愛を、
争いがあるところに赦しを、
分裂があるところに一致を、
疑いのあるところに信仰を、
誤りがあるところに真理を、
絶望があるところに希望を、
闇あるところに光を、
悲しみあるところに喜びを。
ああ、主よ、慰められるよりも慰める者としてください。
理解されるよりも理解する者に、
愛されるよりも愛する者に。
それは、わたしたちが、自ら与えることによって受け、
許すことによって赦され、
自分のからだをささげて死ぬことによって
とこしえの命を得ることができるからです。



聖フランシスコ像

学習環境の拡充について

本学学生の学習環境充実の為、昨年度図書館棟を施設しました。本年度は更に、旧図書館部分を学生ラウンジとして改修しました。また大学院棟にも学修スペースとして、学部学生も利用できるラウンジを2室設置しました。2階のフランシスコ・ラウンジと4階のテレサ・ラウンジです。利用に際してはQuiet Zoneの取り扱いです。大学院生の熱心な研究姿勢を眺めながら静かに学修できるスペースです。
フランシスコ・ラウンジには、アッシジの聖フランシスコの写真等を掲示しています。テレサ・ラウンジには、マザー・テレサの写真等が掲示されています。フランシスコの面影の内に平和の祈りを唱え、暫し黙想するにも最適なラウンジです。是非、訪れて下さい！

学長 井手 三郎

目次

CONTENTS

1 巻頭言

清貧のなかでこそ
神とともにいられる

3 特集

真剣な眼差しが光る
学生たちの授業スナップ

6 CAMPUS TOPICS

- 召命のつどい
- 学院祭
- フランシスコボランティア
キャンプ2018
- フィールドスタディ2018

9 Merry Christmas

- ナーシングキャリアカフェ
- 聖マリアグループの
合同クリスマス開催
- ハンドベルサークル紹介

10 お知らせ

- 平成30年度科学研究費
助成事業 採択者一覧

聖マリア学院大学の教育理念

聖マリア学院大学は、「カトリックの愛の精神」に基づく教育・研究を行って、豊かな人間性と深い教養を具え、高度の看護知識と技術に基づく科学的な看護実践能力を養い、広く人間社会の健康に寄与できる篤実有能な人材を育成することを目的としています。

聖マリア学院大学の教育の特色

- 「人間の尊厳・生命を尊重する倫理、生命倫理教育」による倫理的判断能力／専門職としてのケアリング／ヒューマンケアの実践能力の育成
- シスター・カリスタ・ロイ博士提唱の「ロイ適応看護モデル」に基づく科学的思考と問題解決能力の育成
- 聖マリア病院とともに長年の国際保健医療協力に連携して実践している「国際看護学」の教育

マドンナ
MADONNA
Vol.
20



学生たちの授業スナップ

看護学科

看護学部看護学科の授業の様子をスナップより実践的にステップアップする授業を通して

写真でお届け。学年が上がるごとに、学生たちは頼もしく成長していきます。

1年生



1年生は、まだ演習が始まったばかり。脈拍測定など基本的なところから学修していきます。



2年生



2年生では、創傷処置・採血・筋肉注射などの演習を行って看護技術を身につけます。

4年生



看護学を探究する力を養うため、ゼミの教員の指導のもと、卒業研究に取り組めます。

3年生



小児看護学の授業を受ける3年生。演習用のシミュレーターを用いて、実践力を磨きます。



実習で指導を受けている様子。1つ1つの実習を積み重ね、看護実践力を養っていきます。



実習先のクリスマス会で患者さんにダンスを披露。

専攻科・大学院

専攻科 助産学専攻

専攻科助産学専攻の学生は、助産学の専門的な知識習得のために日々奮闘。また、大学院生は、高度な研究、教育者、専門職を目指し、熱心に研究に取り組んでいます。



専攻科の学生はシミュレーターを用いた助産技術の練習を繰り返して、実習に臨みます。



大学院



大学院看護学研究科の講義の様子。テレビ会議システムでアメリカとつなぎ、マサチューセッツ大学ボストン校のジャクリーン・フォーセット博士の講義を受講。

社会人を対象にした履修証明プログラムも開講(週末・夕刻開講)。



召命のつどい



看護学部1年生(115名)が参加しました。

平成30年10月13日、
雪の聖母聖堂にて

召命のつどい

本学の前身、聖マリア短期大学における「祝帽式(戴帽式)」は、その伝統を継承しつつ、現在では「召命のつどい」と名称を改め執り行われています。本学の建学の精神「カトリックの愛の精神」を思い起こしながら、人として、また看護専門職者として、高い倫理観と責任感をもって行動することができるよう、神のお導きを願う祈りのひとときを「召命のつどい」と名付けました。



学院祭



「第13回マリア祭」を
開催しました

11月10日(土)、第13回マリア祭(テーマ…咲き誇れ、Be in full bloom)が開催されました。

ナーシングキャリアカフェ



11月10日、JICA／国際協力機構の委託研修事業で本

アフリカ諸国12カ国より 助産師、看護師、医師等を迎えて



学の研修に参加中のアフリカ諸国12カ国、計13名の助産師、看護師、医師等を迎えて、ナーシングキャリアカフェを実施しました。来日した研修員は、各国の

母子保健施策を将来に担うべく、いく青年層の医療従事者です。妊産婦死亡率の改善等、自国が抱える課題解決のため、本研修プログラムに参加していました。今回のカフェの中で、ベナンからの研修員が、自国の紹介やアフリカの状況、課題などを発表、また各研修員より自国の文化などが紹介されました。会場の参加者、テレビ会議で参加の福岡県立大学の学生と研修員との間で多くの質疑応答があり、会場は活気に溢れていました。

ナーシングキャリアカフェとは

ケアリング・アイランド九州沖縄大学コンソーシアムの事業で、看護職を目指す学生と加盟大学の卒業生やスペシャリスト等との交流イベントです。カフェのように看護の道について楽しく熱く語らう場となっています。加盟大学がそれぞれ企画運営し、直接参加やテレビ会議システムで繋ぎ遠く離れた地からカフェに参加することもできます。



フランシスコボランティア キャンプ2018



第3回フランシスコ・ボランティアキャンプ
2018 in 台湾

日程
2018年8月4日(土)
～8月11日(土)



今回の開催場所は台湾 約100名の学生が参加しました

この事業は、「貧しい人々との連携と奉仕」を掲げるフランシスコ教皇のメッセージに倣い開催される国際ボランティア活動プログラムで、毎回アジア諸国から多数の学生が参加しています。第1回の韓国、第2回の日本（長崎）に続き、第3回は台湾で

開催されました。今回、日本、韓国、台湾各国のカトリック大学を中心に約100名の学生が参加。本学学生もキャンプの各プログラムに参加し、他大学の皆さんと交流を深めました。

フィールドスタディ2018



雨が降ると舗装されていない道路はひどいぬかるみに

本年度は、3年生8名が、9月2日から14日までラオスとタイへ実習に行きました。ラオスの首都ではWHOラオス事務所を訪問し、世界とラオスにおける母子保健の現状を学びました。その後、初の試みとして、首都から約7時間、その田舎の町からさらに4時間移動し、パーコーン村を訪問しました。首都ではスーパーもコンビニも病院もありますが、その村では、食材は自分たちで調達です。母子保健の現状も大きく違

います。ホストマザーに「どこで出産されたのですか？」と尋ねたら、「あそこ」と自宅の一角を指差され自宅での助けで分娩したことを教えてくれました。国内に残るこの大きな差異に、私たちは、母子保健の改善の困難さを学ぶことができました。

ラオスとタイで実習を 行いました



本日の食材は目の前の田んぼに?!



本学では、教育への還元を前提とした各専門領域における学術研究推進方策の一環として外部研究資金の獲得を推奨しているところですが、平成30年度の外部研究費に関する採択状況については下記のとおりです。

●研究代表者

	研究種目 新規課題2件、継続課題6件	研究課題名	採択者名
新規	基盤研究C	若年女性の妊孕性に関する意思決定支援に向けた看護基礎教育プログラムの開発	桃井雅子
	研究活動スタート支援	男性不妊当事者の求める心理的支援の実態 ～心理的支援体制の構築を目指して～	井口亜由
継続	基盤研究C	自己イメージに焦点を当てた支援プログラムが中堅前期看護師の看護実践力に及ぼす影響	鶴田明美
	基盤研究C	自発性を賦活させる熟練看護師の看護実践を支える暗黙知の解明	小浜さつき
	基盤研究C	在宅ホスピスでの患者と家族に対するナラティブ・アプローチのプログラム開発	安藤満代
	若手研究B	介護老人福祉施設におけるPDアプローチによる感染対策効果の検討	渋谷暁春
	若手研究B	倫理教育教材の開発につながる臨床看護師のMoral Residueに関する研究	小森あさ奈
	研究活動スタート支援	脳卒中後うつ発症の早期発見を目指した看護師のスクリーニング能力を高める教育方法の検討	松本あつき

●研究分担者

	研究種目 11件	研究課題名	分担者名
研究分担者	基盤研究B	長期に渡る戦争による反射的Trauma体験が後年の心身に及ぼす影響に関する調査	秦野環
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	安藤満代
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	日高艶子
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	谷多江子
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	井手悠一郎
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	小浜さつき
	基盤研究B	発達障害傾向のある看護学生への現任教育まで含めた適応支援ガイドラインの作成	石本祥子
	基盤研究B	実践知を基盤とした「安楽」をもたらす包括的コンピテンシー・プログラムの開発	桃井雅子
	基盤研究B	看護学生の自己調整学習の特徴 ～「自ら学ぶ力」を育成する方略の探索～	鶴田明美
	基盤研究C	自発性を賦活させる熟練看護師の看護実践を支える暗黙知の解明	日高艶子
	基盤研究C	在宅で暮らす認知症の人の介護者支援のためのガイドライン開発	鮎川春美



●平成30年度科学研究費助成事業採択者一覧

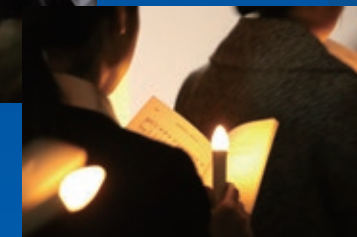


Merry Christmas

聖マリアグループの合同クリスマス開催



12月25日、聖マリアグループの第66回合同クリスマスが開催されました。この合同クリスマスは、聖マリア病院発足時から今日まで、絶えることなく続けられてきたものであり、聖マリアグループの伝統となっている行事です。本学の学生、教職員も各病棟や施設を巡り、患者さんや入所者さんへ聖歌のプレゼントを贈りました。



ハンドベルサークル リリーベル ♪

病院や施設のクリスマス会等のイベントにおいて、ハンドベルで皆さんに癒しの曲を届けることを目指し、定期的に練習しています。今年度は聖ルチア病院のクリスマス会で、「もろびとこぞりて」「ああ人生に涙あり」の2曲をお届けしました。



在学生、並びにご家族のみなさまへ

◎教務課からの各種お知らせについて

在学生並びにご家族の方に対し、授業の出席状況や単位認定試験の結果(再試験対象となる科目の有無)、成績通知書等をお届けしております。学生の皆さんにとっては既に周知の内容もあるかと思いますが、ご家族の皆さまにとりましても、大学生活や学修に関する情報を共有するものとして活用いただければ幸いです。

◎「保健師」国家試験受験について
(保健師コースの履修について)

本学では、2012年度入学生より「選択制」となっております。保健師国家試験の受験資格を得るためには、看護学部卒業に必要な単位数に加え、3年次以降に開講される「公衆衛生看護学」に関する所定の科目の単位を修得する必要があります。保健師コース履修を希望する場合は、2年次後期に申込み手続きを行い、学内選考により履修者を決定します(学生の皆さんには今年度の選考試験の内容等詳細については既に説明を終えています)。なお、保健師コース履修には、課程履修費として、別途80,000円が必要になります(平成29年度履修者より適用)。

◎大学での履修について

科目の履修に際しては、特定の科目については履修要件があることや(※)、上級学年に進級するための要件(進級要件)があること、卒業までに要する科目や単位数(卒業要件)が定められていることなど、予め知っておくべき重要な事項があります。これらは、年度始めに配布する「履修の手引き」に明記されていますので、学生の皆さんは、履修ガイドに参加することはもちろんですが、自ら履修に関する情報を収集し、把握するように努めることも必要です。なお、カリキュラム改正等に伴い、履修に関する諸規程も改正となることがあります。入学年度によって適用する規程が異なることがありますので、不明な点が生じた場合は教務課へお尋ねください。【※:基盤臨床系科目や各論実習科目を履修するためには、各々の科目の履修要件(例:科目Bを履修するためには科目Aの試験に合格していることが必要)などを満たす必要があります。】



本学の奨学金制度について(ご案内)

本学では大学独自の奨学金について以下の4つの制度があります。詳細につきましては学生課までお問い合わせください。

☎ 0942-50-0222

聖マリア学院大学 特待奨学金

金額:50万円または20万円
返済義務:なし
採用人数:若干名

聖マリア学院大学 子弟等奨学金

金額:入学金相当額の半額
返済義務:なし

聖マリア学院大学 緊急時奨学金

金額:当該学期の授業料
および施設設備費相当額を上限
支給:1名につき2回まで 採用人数:若干名

雪の聖母会聖マリア病院 聖マリア奨学金

金額:年間の授業料相当額を上限
返済義務:卒業時に一括返還
貸与期間:修業年間を上限 採用人数:若干名



今号の編集過程で、日々の授業風景での学生諸君の真剣な眼差しに触れ、教職員として大学に在るわが身を、図らずも改めて律する機会となった。

各課程・学年カリキュラムに定められた知識や技術修得のための、主体的学びへの指導、支援が出来るのか、授業や催事を通して本学の教育理念を伝えることが出来ているのか、と問われれば、忸怩たる思いが無いわけでは無いが…。

看護専門職として、ひとりの人間として、学生個々人の成長を促す関わり方は如何にあるべきか。我々教職員は、建学の精神である「カトリックの愛の精神」に常に立ち戻り、それを具現化し実践していくために、これからも内省し検証し続けていかなければならない。(K-I)

編集後記

